



光ディスクからロボット、飛行機まで

アルス制御

Powered by LabVIEW™

監視録画ネットワークカメラシステム 操作デモ説明書

2006/08/21

〒663-8112 兵庫県 西宮市 甲子園口 北町 2-2-801

TEL : 0798-24-6601 FAX : 0798-51-9345

URL : <http://www.als-ci.co.jp/>

Mail : kasai@als-ci.co.jp

LabVIEW は National Instruments Corporation の Trademark です。

Copyright 2005 National Instruments Corporation. All Right Reserved.

Copyright 2005 ALS-CI Co., Ltd. All Right Reserved.

目 次

1 . 推奨動作環境	1
2 . 制限項目	1
3 . 監視録画プログラムのインストール	1
4 . 監視録画プログラム「画像表示デモ.exe」の説明	2
4.1 現在時刻の表示	2
4.2 カメラ名称の表示	2
4.3 表示レート(/sec)	2
4.4 受信ランプ	2
4.5 画面サイズ	3
4.6 パン/チルトボタン領域	3
4.7 画面クリック	3
4.8 動作時間(hr)	3
4.9 録画関連	3
4.9.1 「録画」ボタン	3
4.9.2 「重ね書き/別ファイル」スイッチ	4
4.9.3 残り録画時間	4
4.10 停止ボタン	4
4.11 「Program 有効期限」表示器	4
5 . 監視録画プログラム「画像表示デモ.exe」の削除	4
6 . 画像再生デモプログラムのインストール	4
7 . 画像再生デモプログラム「画像再生デモ.exe」の説明	5
7.1 記録日時表示	5
7.2 再生位置指定スライダー	5
7.3 再生速度(倍率)スライダー	5
7.4 一時停止ボタン	5
7.5 画面印刷ボタン	5
7.6 「Program 有効期限」表示器	6
8 . 画像再生デモプログラムの削除	6

参考

9 . カメラ診断プログラム「カメラ診断.exe」の説明	6
9.1 「Check」ランプ	6
9.2 「エラー」ランプ	6
9.3 監視周期(分)	7
9.4 通知回数	7
9.5 診断結果表示	7
9.6 「監視停止」ボタン	7
9.7 通報先メール設定と「動作テスト」ボタン	7

1. 推奨動作環境

このデモプログラムは、弊社のネットワークカメラシステムの機能 / 操作性をデモするものです。実際に動作しているネットワークカメラをインターネット経由で操作できます。推奨動作環境を以下に示します。

OS : Windows XP

CPU : Celeron 1GHz 以上

メモリ : 512MB 以上

ハードディスク : 14MB(画像表示デモ) + 画像保存量, 27MB(画像再生デモ)

ディスプレイ : 1024 x 768 以上

2. 制限項目

ご使用にあたり、以下の制限があります。

(1)操作できる時間は、起動後 1 時間です。

(2)デモプログラムの有効期限はインストール後 15 日間です。

3. 監視録画プログラムのインストール

(1)弊社サイトからダウンロードした自己解凍型の圧縮ファイル「Cam_installer.exe」をダブルクリックして、任意の解凍先フォルダを指定すると「Cam_Installer」フォルダが解凍されます。

(2)「Cam_Installer」ディレクトリに入っている「setup.exe」をダブルクリックします。

(3)あとは画面に現われる指示にしたがってインストールしてください。デフォルトでは「C:¥Program Files」ディレクトリの「画像表示デモ」ディレクトリに「画像表示デモ.exe」という名称でインストールされます。

4. 監視録画プログラム「画像表示デモ.exe」の説明

監視録画プログラム「画像表示デモ.exe」の実行画面を下に示します。この画面上のスイッチとデータ表示器類について説明します。



4.1 現在時刻の表示

画面上部左には現在時刻が表示されます。この時刻はプログラムが動作しているパソコン内蔵の時刻にもとづいて表示されます。パソコンの時刻設定がくるっていますと、録画された映像に表示される時刻も間違ったものになりますのでご注意ください。

4.2 カメラ名称の表示

画面の上部中央には、現在表示しているカメラの名称が表示されます。

4.3 表示レート(/sec)

画像の表示レートは平均で 640×480 サイズで表示している場合 2 フレーム/sec , 320×240 サイズの場合 6 フレーム/sec ですが、実際の表示更新レートが「表示レート(/sec)」に表示されます。通信状態により多少ばらつきます。

4.4 受信ランプ

ネットワークカメラと監視録画プログラムが通信をおこなうたびに、「表示レート」の隣の「受信ランプ」が点滅します。もしこのランプが消灯もしくは点灯したままの場合、なんらかの通信障害の発生が考えられますが、監視録画プログラムは、ネットワーク接続を継続し、エラーの場合でも再試行するように作成されていますので、しばらく様子を見てください。

もし、長時間にわたって受信できない場合は、カメラやケーブル、電源、ネットワークなどの故障の可能性がありますので、右上の「×」ボタンでプログラムを終了させてくだ

さい。「終了」ボタンでも終了させられますが、プログラムはネットワークとの通信回復処理を続けていますので、ボタンを押しても、すぐには終了しない場合があります。

なお、監視録画プログラムが動作していない時でも、カメラシステムの故障やネットワークの障害は、常時動作している別の「カメラ診断プログラム」により、パソコンのビープ音で異常通報され、電子メールでも事前に指定した宛先に連絡されるようになっています。

4.5 画面サイズ

左下の「画面サイズ」スイッチをクリックして、2種類(大：640×480 / 小：320×240)の画面サイズを選択できます。録画中の場合は、録画される画面サイズも自動的に変更されます。

画面サイズを変更すると表示レートも自動的に変更されます。

4.6 パン/チルトボタン領域

この領域内のボタンでカメラの方向を制御できます。4隅のボタン「右上」「右下」「左上」「左下」はパン/チルト動作可能領域の端にカメラを向けます。中央のボタン「原点」はカメラを初期原点位置に向けます。「上」「下」「左」「右」ボタンはその方向に少しずつカメラ方向を移動させます。

このボタン以外にも画面上でクリックすることでカメラの方向を変えることができます。これについては次に説明します。

4.7 画面クリック

画面上にマウスカーソルをもっていき、クリックするとクリックした場所が画面のほぼ中央にくるようにカメラの方向が変わります。クリックしたことが監視録画プログラムに認識されるまで少し時間がかかりますので、「画面クリック」ランプが点灯するまでマウスボタンを押し続けてください。

4.8 動作時間(hr) (デモプログラムでは1時間に固定されています。)

監視録画プログラム「画像表示デモ.exe」は起動後、画面右の「動作時間(hr)」で指定された時間後に自動的に終了します。

監視録画プログラムが動作中に「動作時間(hr)」の設定を変更すると変更された時間後に自動終了します。

この設定は記憶され、次の起動の際も変更された時間後に自動終了します。

4.9 録画関連

4.9.1 「録画」ボタン

「録画」ボタンを押すと録画/非録画状態を切換えることができます。現在状態が録画ボタン上にON/OFFで表示されます。「録画」ボタンがONの期間だけ録画しますので、自由に録画/非録画状態を選択できます。

録画保存されるディレクトリ名はCameraSaveで、録画ファイル名は拡張子が.binの形式です。

4.9.2 「重ね書き/別ファイル」スイッチ

録画情報を保存するファイルを、前回の録画ファイルに重ね書きするか、別名称のファイルにするかを選択できます。スイッチ上でクリックして選択してください。

別名称のファイルにするとプログラム開始時の時刻がファイル名に含まれます。

4.9.3 残り録画時間

監視録画プログラムの1回の起動ごとに、ディスクに録画保存できる最大容量は各カメラごとに2GBです。「残り録画時間」表示器には、あと記録できる時間残りが表示されます。この時間は、通信状態による表示レートのばらつきや、撮影している画像の複雑さによって異なりますので、ある程度の目安とお考えください。

4.10 停止ボタン

監視録画プログラム「画像表示デモ.exe」を終了させます。

4.11 「Program 有効期限」表示器

本デモプログラムの有効期限が表示されます。

5. 監視録画プログラム「画像表示デモ.exe」の削除

監視録画プログラム「画像表示デモ.exe」はインストール後、15日で無効になります。デモプログラムを削除するには、Windowsの「スタート」「コントロールパネル(C)」「プログラムの追加と削除」から「画像表示デモ」を選択し、「削除」ボタンを押してください。

6. 画像再生デモプログラムのインストール

(1)弊社サイトからダウンロードした自己解凍型の圧縮ファイル「play_installer.exe」をダブルクリックして、任意の解凍先フォルダを指定すると「Play_Installer」フォルダが解凍されます。「Play_Installer」ディレクトリ内の「setup.exe」をダブルクリックします。

(2)あとは画面に現われる指示にしたがってインストールしてください。デフォルトでは「C:\Program Files」ディレクトリの「画像再生デモ」ディレクトリに「画像再生デモ.exe」という名称でインストールされます。

7. 画像再生デモプログラム「画像再生デモ.exe」の説明

画像再生デモプログラムの画面を下に示します。起動すると再生するファイルを指定するウインドウが出ますので、カメラ名と録画日時、時刻を参考にして、拡張子が.binのファイルをダブルクリックすると再生が始まります。



7.1 記録日時表示

画面の下部中央には画像が記録された日時、時間が表示されます。この表示はパソコン内蔵の時計に応じて記録されています。事前に監視録画プログラムでの時刻表示が正しいことをご確認ください。

7.2 再生位置指定スライダー

画面の下部にある再生位置指定スライダーをドラッグして、記録日時表示を参考にして録画された画像中の表示したい部分を指定してください。

7.3 再生速度(倍率)スライダー

普通の再生速度に対する、おおよその再生速度の倍率です。ドラッグして指定してください。パソコンの処理能力が低いと、高速再生にしてもあまり変化がないことがあります。

7.4 一時停止ボタン

再生画面を一時停止することができます。

7.5 画面印刷ボタン

一時停止中に表示されている画面を、パソコンの通常使うプリンタに出力し印刷します。

7.6 「Program 有効期限」表示器

本デモプログラムの有効期限が表示されます。

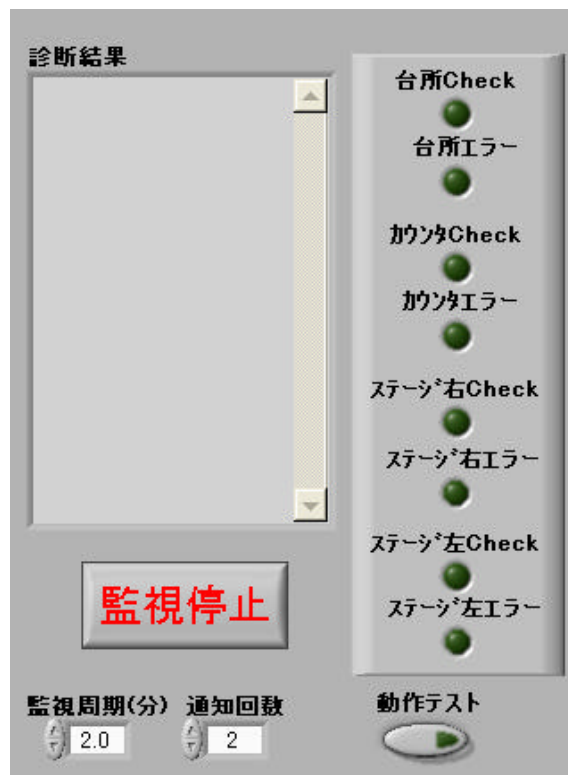
8. 画像再生デモプログラムの削除

画像再生デモプログラムはインストール後，15日で無効になります。画像再生デモプログラムを削除するには，「スタート」「コントロールパネル(C)」「プログラムの追加と削除」から「画像再生デモ」を選択し，「削除」ボタンを押してください。

参考

9. カメラ診断プログラム「カメラ診断.exe」の説明 (デモプログラムには入っていません)

カメラ診断プログラムは，一定時間ごとにネットワークカメラにアクセスし，カメラならびに通信系等が正常であるかどうかを診断する常時動作プログラムです。カメラが異常になると本プログラムがインストールされているパソコンのピープ音と，指定された2箇所までの宛先へのメールで異常を通報します。プログラムの画面を下に示します。



9.1 「Check」ランプ

ラベルに表示された設置場所(台所 ,ステージ右など)のカメラのチェック処理が機能していることをランプの緑点滅で示します。4台のカメラのチェック処理は必ずしも同期していませんので，点滅はばらばらになることがあります。

9.2 「エラー」ランプ

ラベルに表示された設置場所(台所 ,ステージ右など)のカメラが異常であることをランプの赤点灯で示します。

9.3 監視周期(分)

カメラの動作を診断するために、カメラと通信を行う時間周期を指定します。インターネット回線の状態やカメラの動作状態、本プログラムがインストールされているパソコンの負荷により、カメラ状態問合せに対してカメラからの応答に時間がかかる場合がありますので、短い時間を指定するとカメラが正常であるにもかかわらず、カメラ異常が報告されることがあります。そのような誤報がしばしば発生する場合には、監視周期の時間を長くしてください。

9.4 通知回数

カメラ系統が異常の場合に、監視周期ごとにメールで何回まで通報を行うかを設定します。たとえば、通知回数設定が2回の場合、エラーを検出した時と、次の監視周期後にエラーを再度検出した場合の2回だけメールを送ります。エラーを検出して1回メールが送られても、次の監視周期で正常ならばメールは送られません。各監視周期でエラーが継続した場合でも2回しかメールは送られません。

ただし、パソコンでのピープ音は、通知回数に関係なく、エラーを検出するたびに警報を発し続けます。

9.5 診断結果表示

各監視周期ごとの診断結果を最大600行までログ表示します。

9.6 「監視停止」ボタン

カメラの監視プログラムを停止させます。

9.7 通報先メール設定と「動作テスト」ボタン

画面の下にあるスクロールバーを右にドラッグすると、右側に隠れている通報先のメール設定を行う部分が現われますので、ご自分のメール環境に合わせて設定してください。

通報先はMailアドレス1とMailアドレス2に記入しますが、空白の場合にはメールが送られません。設定後、「動作テスト」ボタンを押すと、設定が正しい場合には10秒以内にカメラNGメールが試験送信されます。



The image shows a dialog box for configuring email notification settings. It contains the following fields and labels:

- サーバー名 (Server Name): [Input field]
- パスワード (Password): [Input field]
- 送信者 (Sender): Camera
- 送信元アドレス (Sender Address): [Input field]
- Mailアドレス1 (Mail Address 1): [Input field]
- Mailアドレス2 (Mail Address 2): [Input field]